

インターンシップを受け入れました

令和5年8月30日
(独)家畜改良センター
熊本牧場

熊本牧場では、8月に山口大学共同獣医学部獣医学科1名のインターンシップを、5日間受け入れました。

インターンシップでは、主にあか牛の衛生業務について実習を受けてもらいました。具体的には、哺乳子牛の健康チェック、超音波検査の実務等を職員と共同で実施しました。また、別日に、飼料・種苗関係業務について、職員の説明のもと飼料生産ほ場、種子精選施設、検定ほ場等を見学されました。

学生からは、「衛生業務の実務を経験する貴重な機会となった。また、馴染みのない飼料・種苗関係業務についてよく理解することができた。この経験を今後活かしていきたい。」と感想をいただきました。

参加された学生は、是非この経験を糧にして、今後の日本の畜産業等で活躍する人材として大きく羽ばたくことを願っています。

※インターンシップの受け入れについて

家畜改良センターでは毎年、本所の各部、各牧場において、原則として7月から11月までのうち1週間から1ヶ月の間受け入れます。

詳しくはHPをご覧ください <http://www.nlbc.go.jp/saiyo/internship/index.html>



(子牛の健康状態を確認している様子)



(超音波検査の様子)



(家畜改良業務の説明の様子)



(種子検定業務の説明の様子)